

平成6年度一般会計予算の内訳

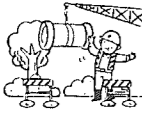
民生費  
57,480円



衛生費  
22,854円



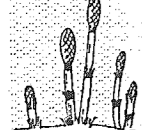
土木費  
21,267円



商工費  
14,353円



その他  
13,191円



教育費  
124,994円



総務費  
29,969円



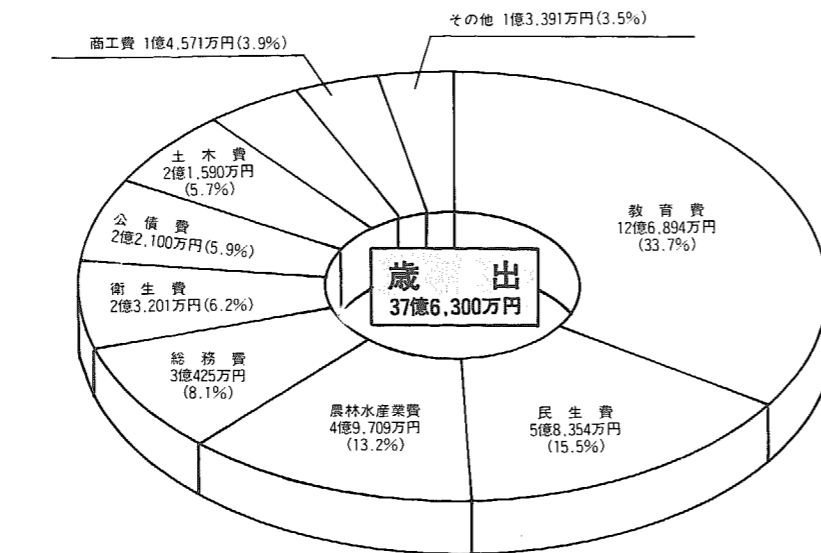
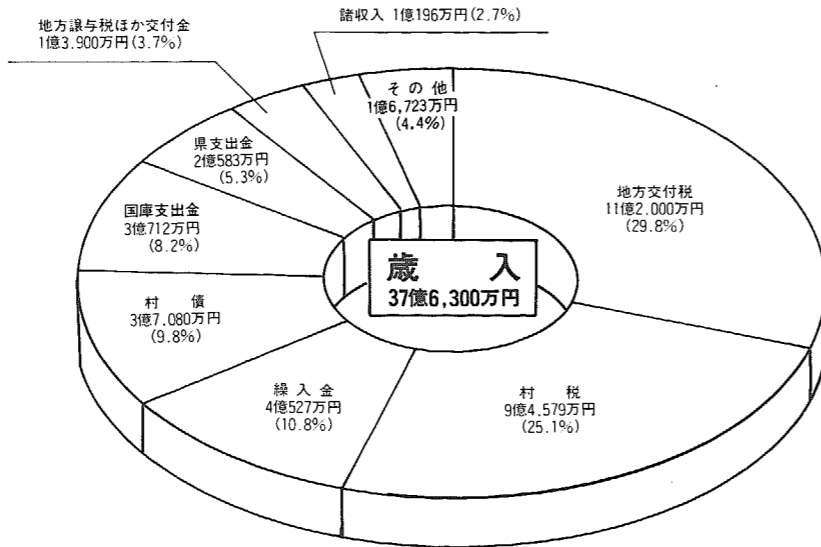
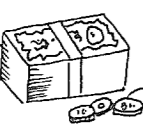
農林水産業費  
48,965円



消防費  
15,824円



公債費  
21,769円



ことしの村づくりに使う予算——平成6年度一般会計予算が、3月9日から開催された村議会「第1回定例会」で承認されました。この一般会計予算とは、村民の皆さんからいただいた村税や国・県からの補助金などを、村がどのように使うかを決めたもので、ことしの村づくりの基本となるものです。

平成6年度の予算総額は37億6,300万円で、前年度(29億8,200万円)と比較すると7億8,100万円の大幅増となりますが、これは「岩室小学校改築工事」と「農村環境改善センター」の建設によるものです。

今年度の予算編成にあたっては、引き続き財政の簡素合理化に努めながら、限られた財源の重点的・効率的な配分に徹し、村民サービス向上と村勢の発展に努めます。村民の皆さんには、予算内容についてもピンとこない数字ばかりでしょうが、皆さんからいただいた税金などがどこどこに役立てられているのか、ぜひご覧ください。

平成6年度  
村の家計簿

平成6年度の  
村づくりに使うお金  
37億6,300万円

水道事業会計

収益的収入 3億 298万7千円  
収益的支出 3億 298万7千円  
資本的収入 721万2千円  
資本的支出 9,614万0千円

水の安定供給を図るため、岩室配水区に樋曾地区を加えるための布設替及び老朽管の布設替を行うとともに、経営の効率化・財源確保に努めます。

温泉集中加熱事業  
特別会計

予算総額 3,152万5千円

昨年度、待望の新源泉が完成し、「観光いわむろ」のますますの発展が期待されます。そこで、給湯施設の適切な保存・維持管理業務の効率化にこれまで以上に努力し、事業の安定運営に万全を尽くします。

老人保健特別会計

予算総額 8億8,729万円

本村においても高齢者人口が増加し今後、老人医療費が更に増加することが予想されます。

このような状況に対応するため、健康づくりの推進を図り、医療費の適正化に努めます。

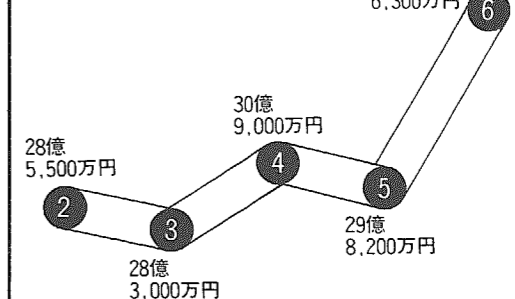
国民健康保険特別会計

予算総額 5億1,475万1千円

高齢化の進展及び医療ニーズの多様化・高度化といった現状を踏まえ、保険税の適正賦課と医療費の適正化を推進していきます。また、更に増加が予想される医療費に対応した国保会計の健全運営に努めます。

特別会計予算

(平成2年度～6年度)



一般会計当初  
予算の推移